

2 ひまわり



「作品の後ろに…」

3学期に入り、子どもたちの大きな成長は生活やあそびへと生かされより楽しい時間をすごしています。

絵画製作展では、これまでに描いたり作ったりした作品と、今回新しい素材や題材にチャレンジし楽しんだ作品を合わせて展示しています。

子どもたちの作品には、出来上がるまでの過程に個々の思いや物語がたりがたくさん詰まっており、偶然出来上がった形や作品を喜びと自信へと繋げていくことも大切な経験となります。一つ一つの作品の後ろに、お友だちや先生との楽しい会話も感じながらご覧ください。

ねらいと活動



- 赤組
 - ・冬を健康に過ごしながらか元気に登園する。
 - ・色々な材料を使い、かたちにする楽しさを味わう。
 - ・友達のかかわりを広げながら、幼稚園生活を楽しむ。
- 桃組
 - ・友達とイメージを共有し一緒に遊びを作っていく楽しさを味わう。
 - ・色々な材料に触れ考えを広げながら、形にする楽しさを味わう。
 - ・生活の中で、苦手なことや難しいことにも挑戦してみようとする。
- 青組
 - ・遊びや生活・活動を通して、相手の事も考えて行動する。
 - ・遊びや生活の充実感や行事や活動の達成感を自信へと繋げていく。



『脳の発達から見た子育て』から 脳科学者:西 剛志

西先生は、脳科学から見る子育てを研究。最近『子どもたちの自信だけが大きく、新しいことにチャレンジしようとしめない』という相談が多く、大きな原因の一つは、以外にも「ほめるだけの子育て」と「ほめるだけの教育」を指摘されています。スタンフォード大学をはじめとする「子育てスタイル」の研究から

- *支援型 (ほめる+しかる)
- *迎合型 (ほめるだけ)
- *厳格型 (しかるだけ)
- *放任型 (関心を持たない)

親には大きく4つのタイプがあり、ほめる育て方だけではチャレンジ精神が育まれにくいことがわかってきたのです(もちろん、統計学なので例外もあります)

AIによる高度情報化や環境変動などこれまでの常識が覆されていく時代では、チャレンジを恐れない**本物の自己肯定感**が必要となりそのためにも、私たち大人が正しいほめ方を学び、共有していくことが大切になってきますと話しています。まずは、能力をほめるのではなく、努力をほめることが大切です。

2月

1(土) 絵画製作展

& 個人懇談会

11日(火) 建国記念の日

20日(木) お弁当デー

24日(月) 天皇誕生日振替

3月

1日(土) 体験入園・相談会

20日(木) 春分の日

21日(金) 卒園式準備

*準備の為半日保育となり
ます4時半までのお迎えご協
力をお願いします。

22日(土) 卒園式

24日(月) 終業式(半日)

1月31日 豆まき

季節の変わり目に体調を崩すなどの邪気を払うために豆まきが始まったとの説もある節分。

今年も桂林寺より優しい鬼たちと一緒に節分の行事に触れていきます。こどもたちが節分袋を持ち帰りますので、お家でも楽しんでください。

絵画展では、駐車場または来園・降園時の子どもたちの行動に注意をお願いし、けがの無いよう手をつないで行動してください。駐車場出入りなど保護者の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

